

白鳳丸 共同利用研究航海報告書

- * 航海番号 KH-24-4次研究航海

- * 航海名称
(和文) MOWALL-CIR: トランスフォーム断層のカベから海洋地殻生産プロセスの時間変動を追う
インド洋における大陸地殻片の分布の検証
(英文) MOWALL-CIR: Temporal variation of mid-ocean ridge process recorded along long oceanic
transform wall
Evaluation of the distribution of continental crust fragments in the Indian Ocean

- * 観測海域 (和文) インド洋
(英文) Indian Ocean

- * 航海期間 令和 6年 10月 12日(土) ~ 令和 6年 11月 8日(金)

- * 出港日時・場所 10月 12日 14時 ポートルイス(モーリシャス) 港

- * 入港日時・場所 11月 8日 10時 ペナン(マレーシア) 港

- * 寄港期間・場所

- * 研究課題
MOWALL-CIR: トランスフォーム断層のカベから海洋地殻生産プロセスの時間変動を追う
インド洋における大陸地殻片の分布の検証

- * 主席研究員(氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
沖野郷子・教授・okino@aori.u-tokyo.ac.jp

- * 研究内容, 主調査者(e-mail アドレス), 観測項目
 1. 海底浅部構造とテクトニクスの研究
沖野郷子(okino@aori.u-tokyo.ac.jp), 地形・磁気・重力・サブボトムプロファイラ観測
 2. 海洋地殻・マントル物質の岩石学的研究
町田嗣樹(shiki.machida@p.chibakoudai.jp), 岩石ドレッジ
 3. 海洋地殻の磁化特性に関する研究
島伸和(seama@kobe-u.ac.jp), ドレッジワイヤ装着磁力計
 4. 高解像度磁気観測による海底年代の研究
藤井昌和(fujii.masakazu@nipr.ac.jp), 深海曳航磁力計
 5. トランスフォーム断層内外の水塊特性と環境 DNA の研究
峰岸有紀(y.minegishi@aori.u-tokyo.ac.jp), CTD 採水
 6. インド洋西部表層生態系の研究
矢萩拓也(yahagi@aori.u-tokyo.ac.jp), NORPAC ネット
 7. インド洋の大陸地殻片の分布の検証

佐藤暢 (satohiro@isc.senshu-u.ac.jp), 岩石ドレッジ

* 乗船研究者氏名・所属・職名

沖野郷子・東京大学大気海洋研究所・教授
峰岸有紀・東京大学大気海洋研究所・准教授
矢萩拓也・東京大学大気海洋研究所・助教
田村千織・東京大学大気海洋研究所・技術専門員
竹内誠・東京大学大気海洋研究所・技術専門職員
芦田将成・東京大学大気海洋研究所・技術専門職員
小野誠太郎・東京大学大気海洋研究所・大学院学生
砂村倫成・東京大学大学院理学系研究科・助教
町田嗣樹・千葉工業大学次世代海洋資源研究センター・上席研究員
平野直人・東北大学東北アジア研究センター・准教授
中野泰紀・東北大学大学院理学研究科・大学院生
佐野真・東北大学大学院理学研究科・大学院生
石川晃・東京科学大学理学院・准教授
丹羽佑果・東京科学大学理学院・大学院生
道林克禎・名古屋大学大学院環境学研究科・教授
二村康平・名古屋大学大学院環境学研究科・大学院生
松山和樹・名古屋大学大学院環境学研究科・大学院生
井上創・名古屋大学大学院環境学研究科・大学院生
原田蒼・名古屋大学・学部学生
森下知晃・金沢大学大学院理工研究域・教授
島伸和・神戸大学大学院理学研究科・教授
鈴木諒翼・神戸大学理学部・学部学生
伊藤禎宏・広島大学大学院先進理工系科学研究科・大学院生
藤井昌和・国立極地研究所先端研究推進系・助教
眞壁明子・海洋研究開発機構超先鋭研究開発部門・准研究副主任
李毅兵・中国地質科学院・准教授
BISSESSUR, Dass・モーリシャス首相府・大陸棚海域管理探査局・部門長
DYMENT, Jérôme・モーリシャス首相府・大陸棚海域管理探査局・アドバイザー
宮嶋優希・マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員
鈴木由宇・MOL マリン&エンジニアリング・観測技術員

* 航跡・測点図

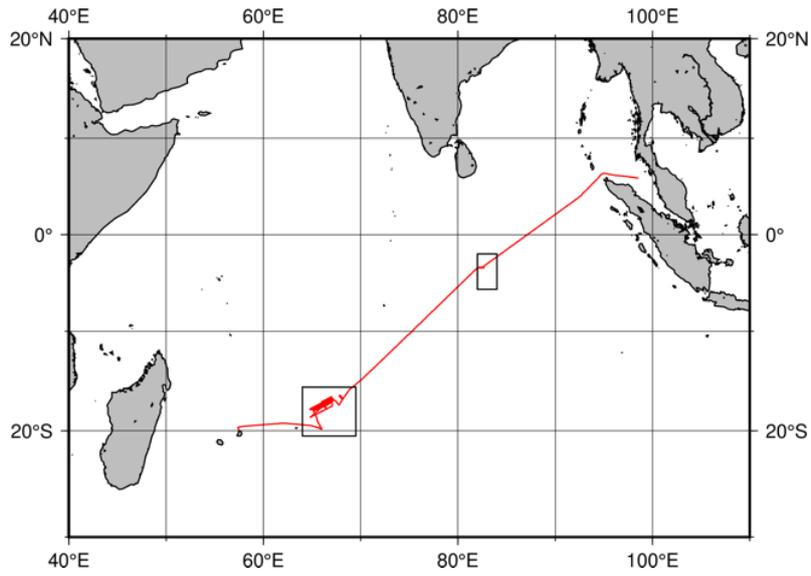


図1 全航跡図

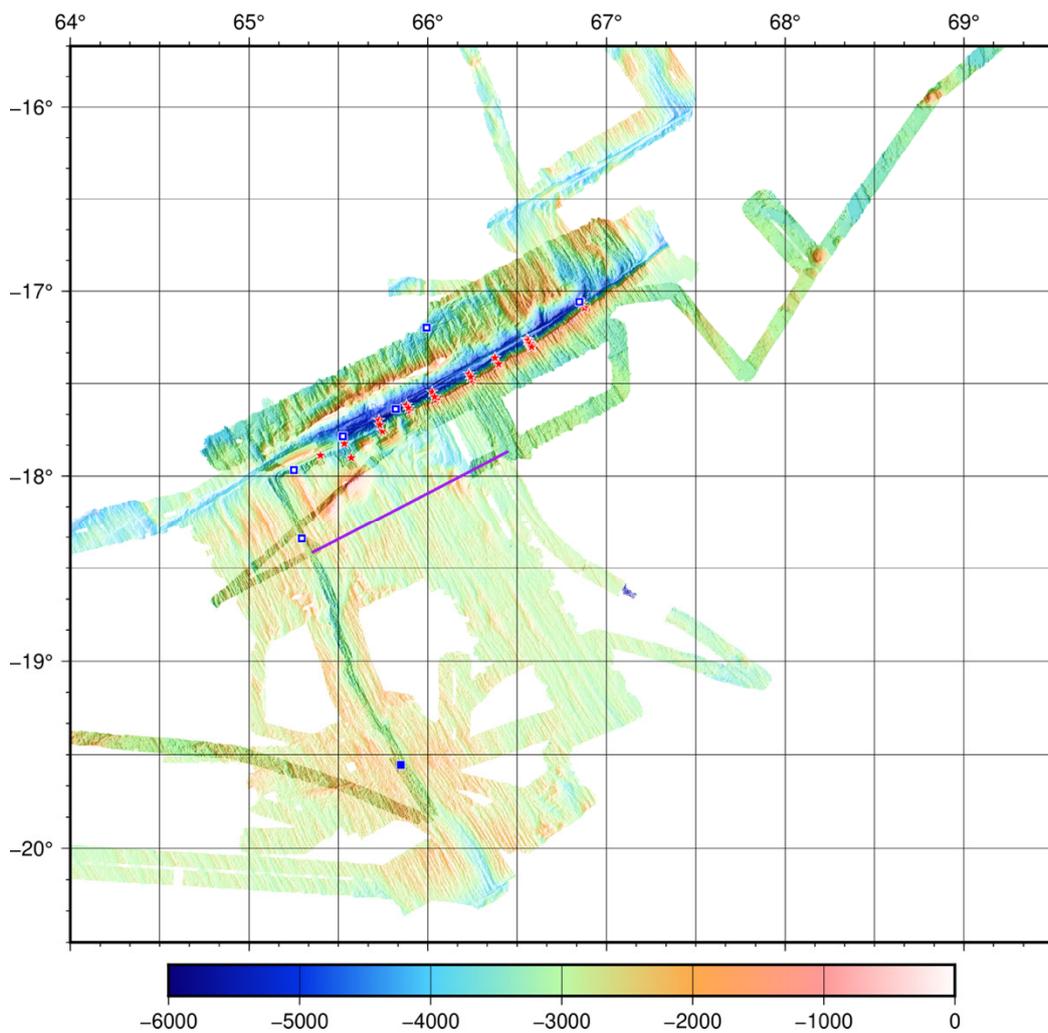


図2 主観測域での測点図（星印：岩石ドレッジ，四角：CTD，NORPAC，紫線：深海曳航磁力計）
地球物理マッピングの成果を濃色で示す（淡色地形は既存観測データ）